



一人ひとりを大切にし  
鍛え、伸ばす教育実践を通して



生徒も職員も  
わくわくと登校し  
笑顔で下校する学校に



### 1年国語「書初め（今年の一文字）」

1年生の国語、最初の授業は書初めです。今年の決意を表す漢字一字を考え毛筆で書いていました。それぞれしっかりした理由で漢字を選んでいました。2組の一部をご紹介します。

「卒」：三日坊主など自分の甘い部分から卒業したい

「歩」：焦らずゆっくと進んでいきたい

「戦」：2年生にもなるし自分自身と戦いたい 「進」：何事にも進んで取り組む

「優」：友達にも物にも優しく接したい 「改」：自分の弱い甘い考えを改めていく

最後に「予」これは、どんな理由でしょうか。次の3つの意味を持つそうです。

「予」：コロナの予防、予習を頑張る、相手の事を予想して接する いいですね。素敵です。



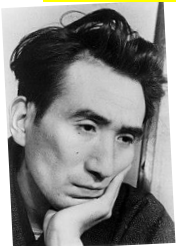
### 3年国語「温かいスープ」

哲学者である今道友信さんの書き下ろし文「温かいスープ」が教材です。戦後まもないパリで働いていた時の苦労そして触れ合った温かさが描かれています。私も初めて読みました。題名のように心が温かくなり、考えさせられる文章です。3年生の保護者の皆様、ぜひ子どもさんの教科書を手に取って読んでみてください。

お薦めです。授業では「国際性」について短作文にまとめる課題に取り組んでいました。短い時間で自分の考えをまとめる必要があります。入試でもよくある問題形式です。数多くの練習が必要です。皆、集中して取り組んでいました。

### 2年国語「走れメロス」

メロスは激怒した。必ず、かの邪知暴虐の王を除かなければならぬと決意した。・・・



太宰治の短編小説、教科書に昔から長く取り上げられていますので、懐かしく感じる方も多いことでしょう。2年生は、3学期から読み込んでいきます。

難しい言葉もたくさん出てきます。「憫笑」(びんしょう)って分かりますか？ あわれんで笑うことだそうです。友情・正義感・ハラハラ・・・とても面白いですよね。

